

番号	C個別施策アウトプット	番号	C初期アウトカム	C初期アウトカム指標
----	-------------	----	----------	------------

番号	B中間アウトカム	B中間アウトカム指標
----	----------	------------

番号	A分野アウトカム	A分野アウトカム指標
----	----------	------------

骨子との関連
既存の取組等(関連計画) 県実施事業との関連は第3回部会までに整理

1 第1節第1項	・たばこ対策 ・健康増進事業 (かながわ健康プラン21)	1	基礎疾患および危険因子の管理ができてい る。	C101喫煙率 C102禁煙外来を行っている医療機関数 C103ニコチン依存管理料を算定する患者数 C104ハイリスク飲酒者の割合 C105健診受診率 C106高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 C107脂質異常症患者の年齢調整外来受療率 C108特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当 者数・予備群者数
	・疾患発症時の正しい対応の普及啓発等 (保健医療計画)	2	初期症状出現時における適切な対応につい て本人および家族等が理解し実践できてい る。	C201初期症状と適切な対応について知っている住民数
	・救急救命士への教育等 ・メディカルコントロール体制 等 (保健医療計画(総合的な救急医療))	3	突然の症状出現時に、急性期医療を担う医 療機関への受診勧奨指示ができてい る。	C301神経・脳血管領域の一次診療を行う医療機関数
	・特定健診等実施率向上対策(かながわ健康 プラン21、医療費適正化計画)	4	特定健診・特定保健指導を受けることがで きている。	C401特定保健指導対象者数・修了者数

1	【予防】 脳卒中の発症を予防できている	B101脳血管疾患により救急搬送された患者数 B102脳血管疾患の受療率(入院・外来)
---	------------------------	--

5 第2節第1項	・AEDの普及啓発 ・初期、二次、三次救急医療の体制構築 ・救急救命士への教育等 ・メディカルコントロール体制 等 (保健医療計画(総合的な救急医療))	5	本人および家族等が発症後速やかに救急搬 送要請ができてい る。	C501発症後速やかに救急搬送要請できた件数
		6	救急救命士が、地域のメディカルコントロ ール協議会が定めた活動プロトコルに沿っ て適切な観察・判断・処置ができてい る。	C601救急隊の救急救命士運用率
		7	急性期医療を担う医療機関へ迅速に搬送で きる体制が整っている。	C701脳血管疾患により救急搬送された圏域外への搬送率

2	【救護】 患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬 送される	B201救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した 平均時間
---	-------------------------------------	--------------------------------------

1	脳卒中による死亡が減少してい る	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比(脳出血・脳梗塞・全体) A103健康寿命
---	---------------------	--

8 第2節第2項	・脳卒中の医療提供体制構築 「かながわ医療情報検索サービス」による情報 提供(保健医療計画(脳卒中))	8	脳卒中の急性期医療に対応できる体制が整 備されている。	C801 神経内科医師数 C802 脳神経外科医師数 C803脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数 C804 脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解療法の実施可 能な病院数 C805 経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術(脳梗塞に対す る血栓回収術)が実施可能な病院数
		9	誤嚥性肺炎等の合併症の予防及び治療が 行える体制が整備されている。	C901口腔機能管理を受ける患者数(急性期)
		10	廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハ ビリテーション実施体制が整備されている。	C1001リハビリテーションが実施可能な医療機関数
		11	回復期の医療機関等との連携体制が構築さ れている。	C1101脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機 関数
12	自宅退院困難者に対する医療施設や地域の 保健医療福祉サービスとの連携が強化され ている。	C1201地域のサービスとの連携窓口を設置している医療機 関数		

3	【急性期】 発症後早期に専門的な治療・リハビリテ ーションを受けることができる	B301脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解法の実施件数 B302脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収療 養等)の実施件数 B303 くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施 件数 B304くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施 件数 B305脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B306脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件 数 B307脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件 数
---	---	--

13 第2節第3項 第4項 第6項	・回復期病床の整備 (保健医療計画) ・従事者研修、相談事業、他職種連携等による リハビリテーションの推進(保健医療計画) ・クリティカルパス、かかりつけ医普及啓発 ・地域医療介護連携ネットワーク(再掲) (保健医療計画)	13	専門医療スタッフにより集中的なリハビリテ ーションが実施可能な医療機関が整備されて い る。	C1301回復期リハビリテーション病床数 C1302理学療法士数、作業療法士数、言語聴覚士数
		14	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の 管理、合併症への対応が可能な体制が整備 されている。	C1401脳卒中リハビリテーション認定看護師数
		15	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が 行える体制が整備されている。	C1501回復期に口腔機能管理が実施可能な医療機関数
		16	急性期および維持期の医療機関や施設、地 域の保健医療福祉サービスとの連携体制が 構築されている。	C1601脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機 関数 C1602医療ソーシャルワーカー数

4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビ リテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場へ復帰した患者の割合
---	--	---

2	脳血管疾患患者が日常生活の場で質 の高い生活を送ることができている	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の 機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
---	--------------------------------------	--

17 第2節第3項 第4項 第6項	地域包括ケアシステムの推進 ・介護保険施設の整備 ・在宅医療、介護連携推進事業 (高齢者保健福祉計画、保健医療計画)	17	生活機能の維持・向上のためのリハビリテ ーションが提供される体制が整備されてい る。	C1701リハビリテーションが実施可能な医療機関数 C1702訪問リハビリを提供している事業所数 C1703通所リハビリを提供している事業所数 C1704老人保健施設定員数
		18	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管 理、合併症への対応が可能な体制が整備さ れている。	C1801訪問看護を受ける患者数
		19	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が 行える体制が整備されている。	C1901訪問歯科衛生指導を受ける患者数
		20	回復期および急性期の医療機関等との連携 体制が構築されている。	C2001入院支援を行っている医療機関数

5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上の ためのリハビリテーションを受けることが できる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件 数
---	--	--